

厚生労働大臣が定める掲示事項

1. 入院基本料について

当院は、厚生労働大臣が定める入院基本料の基準に適合しており、一般病棟は次の承認を受けております。

- ・地域一般入院料 3

(人員配置)

1 日当たり 11 人以上の看護師、准看護師が勤務しています。

1 日当たり 3 人以上の看護補助者が勤務しています。

(時間帯毎の看護配置)

8：30 ～ 17：00 看護師 1 人あたり患者 8 人以内を受け持ちます。

17：00 ～ 1：00 看護師 1 人あたり患者 20 人以内を受け持ちます。

1：00 ～ 9：00 看護師 1 人あたり患者 26 人以内を受け持ちます。

2. 入院時食事療養について

当院では、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（朝食：8 時、昼食：12 時、夕食：18 時）、適温で提供しています。

3. 入院費の計算方法について

当院は、入院医療費の算定にあたり、出来高評価で計算する病院となっております。

4. 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目が分かる明細書を無料で発行しております。

明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

5. 院内感染の防止について

当院では、感染防止対策を病院全体として取り組み、院内感染発生の予防と発生時の速やかな対応を行っております。また、以下の取り組みを実施しています。

- ① 院内感染防止対策委員会を設置し、毎月 1 回会議を行い、感染対策に関する事項を検討します。
- ② 感染対策チーム（ICT）を設置し、感染防止対策の実務を行います。
- ③ 職員の感染防止対策に対する意識・知識・技術向上を図るため、マニュアルを配備し、全職員を対象とした研修会・講習会を年 2 回以上行っています。
- ④ 薬剤耐性菌や院内感染対策上問題となる微生物の検出状況を報告し注意喚起を行います。
- ⑤ 院内感染が疑われる事例の発生時には、感染対策の徹底、疫学的調査を行い感染拡大の防止を行います。また、必要に応じて他の医療機関や保健所と速やかに連携し対応します。
- ⑥ 地域の医療機関と連携し、各施設の感染対策に関する問題点を定期的に検討しています。
- ⑦ 感染症が流行する時期は、ポスター等の掲示物で情報提供を行います。

6. 医療安全について

当院では、医療安全対策を病院全体として取り組み、医療事故発生の防止と発生時の速やかな対応を行っております。また、以下の取り組みを実施しています。

- ① 院内医療事故防止対策委員会を設置し、毎月1回会議を行い、安全対策に関する事項を検討します。
- ② 医療事故対策委員会を設置し、医療事故防止対策の実務を行います。
- ③ 職員の医療事故防止対策に対する意識・知識・技術向上を図るため、マニュアルを配備し、全職員対象とした研修会・講習会を年2回以上行っています。
- ④ 医療事故発生時の早期対応、原因調査及び再発防止のための対策を立案します。
- ⑤ 医療ミスが疑われる事例の発生時には、安全対策の徹底、事故調査を行い、医療事故防止に努めます。また、必要に応じて他の医療機関や保健所と速やかに連携し対応します。

7. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。

医薬品の供給が不足した場合に処方を変更したり治療計画などの見直しを行う等、適切に対応致します。また、こうした状況により患者様に投与する薬剤を変更する場合は十分な説明をさせていただきます。

一般名処方加算について

医薬品の供給状況を鑑みて、一般名処方を推奨しています。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、有効成分が同じ複数のお薬が選択可能となり患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

8. 長期処方について

当院では、患者様の状態に応じ、28日以上 of 長期の処方を行うことも対応可能です。なお長期処方の交付が対応可能かは病状に応じて担当医が判断いたします。

9. 医療 DX 推進整備体制について

当院では、医療 DX を推進して質の高い医療を提供できるように体制整備を行っております。

- ① オンライン請求を行っております。
- ② オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ③ オンライン資格確認等システムにより取得した医療情報を診察室等で閲覧又は活用し診療をできる体制を有しています。
- ④ マイナ保険証利用を積極的に促進しております。

10. 看護職員の負担軽減の取り組みについて

当院では、看護職員の勤務環境を整備し、効率的な働き方をすることによって患者様に提供する看護の質を高めるために、以下に掲げる項目に取り組んでいます。

- ① 当院看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、当院看護師の勤務状況の把握とその改善の必要性などについて提言するための責任者を看護師長としております。
- ② 多職種からなる負担軽減委員会または会議を設置しており、定期的に状況の確認に基づく改善の提言を行っております。
- ③ 看護職員の負担軽減の改善及び処遇の改善に資する具体的な取り組み

- ・看護補助者の配置
- ・短時間正規雇用の看護職員の配置
- ・時差勤務等の導入による柔軟な労働環境の整備
- ・妊娠・子育て中、介護中の職員に対する配慮

11. 入院期間が 180 日を超える場合の費用の徴収について

当院では、通算の入院期間が 180 日を超えた場合、181 日目から 1 日あたり入院基本料の 15% を自己負担として、次のとおり実費徴収をしております。

- ・入院 1 日に付き 1,500 円（税込）

詳細をお知りになりたい方は、1 階受付でお尋ね下さい。

12. 保険外負担について

下記事項については、社会・国民健康保険等の適用がありませんので、使用量及び使用回数に応じた実費の負担をお願いすることになっております。

紙おむつ	S サイズ	1 枚	130 円
	M サイズ	1 枚	140 円
	L サイズ	1 枚	150 円
	LL サイズ	1 枚	180 円
パット	S サイズ（テープ付き）	1 枚	60 円
	M サイズ（長時間用）	1 枚	100 円
	L サイズ（テープ付き）	1 枚	70 円
	L サイズ（長時間用）	1 枚	150 円
	吸水シート	1 枚	100 円
紙パンツ （リハビリ）	S サイズ	1 枚	130 円
	M サイズ	1 枚	140 円
	L サイズ	1 枚	150 円
	LL サイズ	1 枚	160 円
	3L サイズ	1 枚	180 円
病衣	1 日	1 枚	60 円

※上記の品につきましては、産業廃棄物処理代金を含んでおります。

※料金はすべて 税込 表示となっております。

なお、ご不明な点がございましたら、1 階受付へお尋ねください。

文書料金

欠勤用及び休業診断書	1 通	2,200 円
入学・入社用健康診断書	1 通	2,200 円
免許申請用診断書（調理師・理容師及び銃砲所持許可等）	1 通	3,300 円
死亡診断書	1 通	3,300 円
出生証明書	1 通	3,300 円
身体障害者申請書用診断書	1 通	6,600 円
自賠用診断書	1 通	5,500 円
自賠用明細書	1 通	5,500 円
交通事故等診断書	1 通	5,500 円
生命保険診断書（簡単なもの）	1 通	5,500 円
生命保険診断書（複雑なもの）	1 通	11,000 円
裁判所・警察関係診断書	1 通	6,600 円
障害年金・国民年金・福祉年金診断書	1 通	5,500 円
死体検案書	1 通	5,500 円
その他文書料	1 通	2200 円

※料金はすべて 税込 表示となっております。

備考 上記文書料には、下記事項は含まれておりません。

- ・初診料
- ・往診料
- ・各種検査料
- ・死体検案料 11,000 円

特別の療養環境の提供について

	部屋番号	料金（日額）	備考
特別室 （1 室・1 床）	201 号室	5,500 円	バス・トイレ 冷蔵庫・空気清浄機
2 人部屋 （3 室・6 床）	206・207・208 号室	1,100 円	トイレなし
2 人部屋 （3 室・6 床）	210・211・212 号室	2,200 円	トイレ付き

※料金はすべて 税込 表示となっております。

13. 九州厚生局長への届出事項

当院では、次の施設基準に適合している旨を九州厚生局に届出ております。

基本診療料

- ・一般病棟入院基本料（地域一般入院基本料3）
- ・看護配置加算
- ・看護補助加算1
- ・重傷者等療養環境特別加算
- ・感染対策向上加算3
- ・認知症ケア加算3
- ・データ提出加算
- ・診療録管理体制加算2
- ・医師事務作業補助体制加算2
- ・患者サポート体制充実加算
- ・電子的診療情報連携体制整備加算2
- ・継続的に賃上げに係る取組を実施している保健医療機関の基準

特掲診療料

- ・検体検査管理加算2
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん治療連携指導料
- ・CT撮影及びMRI撮影
- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
- ・入院ベースアップ評価料
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）
- ・運動器リハビリテーション料（Ⅲ）
- ・呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ）
- ・心大血管リハビリテーション疾患料（Ⅱ）
- ・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
- ・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
- ・心不全再入院予防継続管理料1
- ・地域支援・医薬品供給対応体制加算3
- ・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

入院時食事療養

- ・入院時食事療養（Ⅰ）/生活療養（Ⅰ）

その他届出

- ・酸素の購入単価

手術通則

医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 5 及び 6 に掲げる手術の実施件数

(実施期間：令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日)

(その他の区分に分類される手術)

- ・ペースメーカー移植術 : 8 例
- ・ペースメーカー交換術 : 10 例